

(個人)

(報告：今 田)

山(山域・ルート) 山形県鶴岡市 月 山 1984m

【日時】24年9月20日(木)～ 9月21日(金)(1泊2日)

【メンバー】今 田 (計1名)

【行動記録】16:11 湯殿山着～16:50 湯殿山神社～17:50 施薬避難小屋泊 5:00 施薬避難小屋発～6:15 金姥～6:45 牛首分岐～7:45 月山頂 8:10 山頂発～8:45 丑首分岐 9:00 金姥分岐～9:35 装束場～10:10 湯殿山神社～10:30 湯殿山駐車場

20日2時間 21日5.5時間

【装備・食料等】

ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、シュラフ、バーナー、燃料マット、コッヘル、熊よけ鈴、携帯電話、飲料水、無線機

【感想】弥陀ヶ池から南北ルートが一般的のようだが地形図から湯殿山方面からの東西に伸びるルートを登れば、えぐれた西側斜面と稜線を見ることができると思い計画を立てた、湯殿山登山道は鉄梯子が何本も掛かっている急勾配であった、週末は装束をまとった参詣者がたくさん訪れるようである。

金姥への道からは品倉尾根を金姥分岐付近からは北西側のカーブ?えぐれた斜面を確認することができた。

1300m 付近からほとんど高木がなく日本海側からの雪と風をまともに受ける気候がこの草原のような山を作り出しているようだ、高山植物が植生しやすい環境であるが、登山者にも厳しい山であることを痛感した。

山頂では雨と風が強くなり月山神社に参拝しすぐに下山することにした、肘折ルートは清川橋が壊れているとのことで同じ道に戻ることに。

山形県地方は分厚い雲に覆われていたため誰にも会うことはなかった、紅葉を始めた草原は好天になればたくさんの方が訪れるのだと思う。

悪天候の登山は非常に勉強になった、装備ももっと充実させ、迂回ルートの検討など計画時にもっと調査を入念に行わなければならないと思った。

花の季節に肘折ルートに再チャレンジしてみたいと思う。

以上

